



医療を通じ、安心できる地域社会を実現

地域の皆様が安心して生活できるために、当院では様々な取組を行っています。



医療や介護の需要がさらに高まる超高齢化社会の現在では、質の高い医療を効率よく提供するため、これまでの「病院完結型医療」から、地域全体で治し支える「地域完結型医療」への転換が求められています。また、患者さんが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、医療・介護・生活支援などが一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築が進められています。

これらを踏まえ、当院では地域の医療機関等との機能分化・連携強化に努め、住民の皆様が安心して生活できる地域社会の実現を目指しています。

地域医療連携

当院では、地域の医療機関等の皆様との連携強化について積極的に取り組んでいます。高度な治療が必要となった患者さんを各医療機関から紹介いただき、また、症状の安定した患者さんを各医療機関へ紹介するなど、「紹介・逆紹介」を推進することにより、地域医療機関との機能分化を進めています。地域医療連携課では、医療機関等との連携を円滑かつ効果的に行うことに努め、地域全体の医療の質の向上を目指しています。

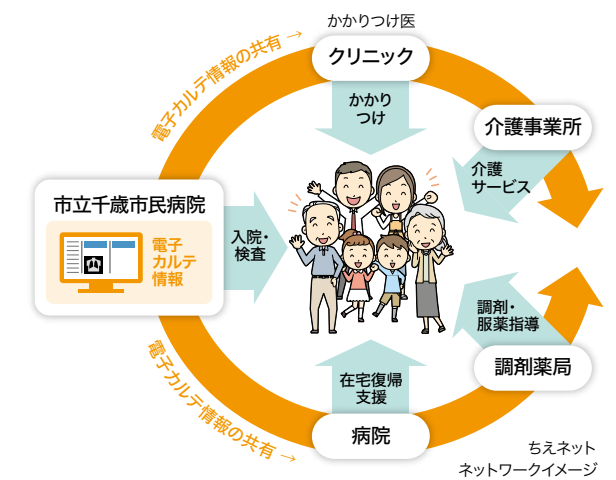


医療介護連携ネットワーク『ちえネット』



『ちえネット』は、地域の医療機関や調剤薬局、介護事業所などがインターネットを介したネットワークシステムにより、当院の患者さんの電子カルテ情報を共有するシステムです。1人の患者さんについて複数の施設が同一の情報をもとに診療等を行うことにより、地域全体で質の高いサービスを切れ目なく提供することが可能となります。『ちえネット』は地域全体で患者さんを見守るネットワークづくりを目指しています。

※共有するのは事前に同意を得た患者さんの情報に限ります。



市民健康講座

当院では、市民の皆様の健康推進、疾病予防の一環として、「市民健康講座」を開催しています。市民の皆様の「健康」に対する意識の向上を目指し、各診療科の医師や看護師、専門職員から健康に関する様々な情報を提供しています。



災害に対する機能

当院では、災害時における地域の医療拠点として機能強化に積極的に取り組んでおり、平成30年9月に発生した北海道胆振東部地震にも迅速かつ適切に対応してきました。院内に、当院の災害対応方針を決定する「災害対策委員会」をはじめ、「訓練・防災マニュアル部会」、「BCP(業務継続計画)部会」を設置し、定期的かつ体系的に院内体制の充実に努めるほか、災害関連学会や各種研修会へ積極的に参加しています。さらに、日頃から部門ごとに災害時に備えた訓練を実施しているほか、市・消防・自衛隊・警察と連携した大規模な災害対応訓練の実施や、新千歳空港で行われる航空機事故対応訓練にも参加するなど、災害時にも地域の皆様へ適確な医療を提供できるよう病院機能の強化を図っています。

